

口演

Akito Hirakata: Utility of optical coherence tomography and fundus autofluorescence findings in the management of optic disc pit maculopathy. 14th National Academic Congress of Chinese Ocular Fundus Diseases, Fuzhou China, 2011.4.14.

永本敏之:小児の白内障手術(特別講演). 第8回愛宕眼科手術フォーラム, 東京, 平成23年4月15日.

永本敏之:調節性IOLの展望(特別講演). 第5回九州眼科アカデミー, 福岡, 平成23年4月23日.

Davis EJ, Hills WL, Winthrop KL, Smith JR & Tuberculous Optic Neuropathy Study Group (includes Okada AA). Tuberculosis optic neuropathy: clinical presentations and visual outcomes. ARVO2011, Ft. Lauderdale, May. 1-4, 2011.

Nakayama M, Keino H, Watanabe T, Inoue M, Hirakata A & Okada AA: Enhanced depth imaging optical coherence tomography of the choroid in new-onset acute Vogt-Koyanagi-Harada disease. ARVO2011, Ft. Lauderdale, May. 1-4, 2011.

Tetsuro Joshita, Nobushige Tanaka, Takayo Watanabe, Makoto Inoue & Toshiyuki Nagamoto: Clinical course of phacomorphic glaucoma. ARVO 2011, poster presentation, Fort Lauderdale, Florida, USA, May 5, 2011.

Tosho Rii, Yuji Itoh, Makoto Inoue, Akito Hirakata: Distinction of cone outer segment tips and foveal disruption artifacts in spectral-domain optical coherence tomography images of normal eyes. The Association for Research in Vision and Ophthalmology (ARVO) Annual Meeting. Fort Lauderdale, May 1-5, 2011.

Abulon DJK, Inoue M, Buboltz DC : Comparison of Blade and Incision Architecture between New 25- and 23-ga Microvitrectomy (MVR) Blades and Current Sclerotomy Entry Systems. ARVO Annual Meeting, Florida, USA, May. 1-5, 2011.

Yamazoe K, Hotta K, Shimazaki J: Outcome of cataract surgery in cases with low endothelial cell density. The Association for Research in Vision and Ophthalmology 2010 Annual Meeting, Fort Lauderdale, Florida, May.1-5.2011.

平形明人:網膜硝子体界面病変. 第 115 回日本眼科学会総会, 東京, 平成 23 年 5 月 12-15 日.

国田大輔, 伊東裕二, 廣田和成, 村井秀樹, 平岡智之, 井上真, 平形明人:黄斑剥離を伴った裂孔原性網膜剥離の術後網膜外層 OCT 所見と視力の検討. 第 115 回日本眼科学会総会, 東京, 平成 23 年 5 月 12-15 日.

今野公士, 平形明人, 寺戸雄一 (1 杏林大・病理):IgG4 陽性を呈した涙腺炎の臨床学的及び組織学的検討. 第 115 回日本眼科学会総会, 東京, 平成 23 年 5 月 12-15 日.

利井東昇, 井上真, 平形明人:スペクトラルドメイン光干渉断層計(SD-OCT)による錐体外節先端(COST)ラインの検討. 第 115 回日本眼科学会総会, 東京, 平成 23 年 5 月 12-15 日.

利井東昇, 井上真, 平形明人:小児発症の乳頭小窩黄斑症候群の特徴. 第 115 回日本眼科学会総会, 東京, 平成 23 年 5 月 12-15 日.

中島史絵, 慶野博, 渡邊交世, 瀧和歌子, 岡田アナベルあやめ:「Bevacizumab 硝子体注射により新生血管の退縮がみられた転移性虹彩腫瘍の 1 例」. 第 115 回日本眼科学会総会, 東京, 2011 年 5 月 12-15 日.

Hiroshi Keino: Effect of infliximab on inflammation-related gene expression in Behcet's disease. 第 115 回日本眼科学会総会, 東京, 2011 年 5 月 12-15 日.

山本亜希子: 加齢黄斑変性に対するルセンティス単独療法の成績と今後の展望。第 115 回日本眼科学会総会ランチョンセミナー10. 東京, 平成 23 年 5 月 12 日-15 日.

平岡智之:網膜剥離の臨床. 日本眼科学会専門医制度第 54 回講習会, 東京, 平成 23 年 5 月 14 日.

吉野 啓:緑内障手術と薬剤. 大塚製薬社外講師講演会, 品川, 平成 23 年 5 月 16 日.

Inoue M : Vitreous Surgery for eyes implanted with a multifocal intraocular lens. 28th PPSA-JC, japan chapter, Bangkok, Thailand, Mar. 18-19, 2012.

岡田アナベルあやめ:「英文論文の書き方:10 Important Dos and Don'ts」, 教育セミナー. 第 115 回日本眼科学会総会, 東京, 2011 年 5 月 19 日.

岡田アナベルあやめ:「ぶどう膜炎の嚢胞様黄斑浮腫」, モーニングセミナー. 第 115 回日本眼科学会総会, 東京, 2011 年 5 月 23 日.

平形明人:乳頭形態異常に伴う網膜分離症. 第 15 回兵庫県網膜硝子体研究会, 神戸市, 平成 23 年 6 月 4 日.

永本敏之:アトピー性白内障(シンポジウム「全身疾患と白内障手術」). 第 50 回日本白内障学会総会・第 26 回日本眼内レンズ屈折手術学会総会, 福岡, 平成 23 年 6 月 17~19 日.

永本敏之:後発白内障(シンポジウム「長期的な眼内レンズの変化と後発白内障」). 第 50 回日本白内障学会総会・第 26 回日本眼内レンズ屈折手術学会総会, 福岡, 平成 23 年 6 月 17~19 日.

永本敏之:白内障術前のあれこれ(ランチョンセミナー). 第 50 回日本白内障学会総会・第 26 回日本眼内レンズ屈折手術学会総会, 福岡, 平成 23 年 6 月 17~19 日.

山添克弥,堀田一樹,島崎潤:滴状角膜を伴う角膜内皮減少例に対する白内障手術. 第 50 回日本白内障学会総会,第 26 回日本白内障屈折矯正手術学会総会,福岡,平成 23 年 6 月 17-19 日.

平形明人:20G の手術手技. 第 10 回硝子体手術ビデオセミナー, 東京, 平成 23 年 6 月 25 日.

井上 真:25G の手術手技. 第 10 回硝子体ビデオセミナー, 東京, 平成 23 年 6 月 25 日.

井上 真:「コンステレーション使ってみました」第 9 回信濃町研究会, 東京, 平成 23 年 7 月 1 日.

鈴木由美, 富田香, 浜由起子, 平形明人:Sotos 症候群の屈折異常と斜視. 第 67 回日本弱視斜視学会, 京都, 平成 23 年 07 月 02 日.

永本敏之:ここまできた小児の白内障手術(特別講演). 第 24 回埼玉県眼科手術談話会, 埼玉, 平成 23 年 7 月 3 日.

中山真紀子, 慶野博, 渡邊交世, 瀧和歌子, 岡田アナベルあやめ:「原田病における脈絡膜厚の長期経過」. 第 45 回日本眼炎症学会, 京都, 2011 年 7 月 8-10 日.

瀧和歌子, 慶野博, 渡辺交世, 伊東真知子, 岡田アナベルあやめ:「EDI-OCT を用いた片眼性後部強膜炎の脈絡膜厚の評価」. 第 45 回日本眼炎症学会, 京都, 2011 年 7 月 8-10 日.

Okada AA, Trusko BE, Mochizuki M, Ohno S & Jabs DA.: Development of Structured Clinical Terminology for Uveitis. 第 45 回日本眼炎症学会, 京都, 2011 年 7 月 8-10 日.

岡田アナベルあやめ:「若年性特発性関節炎に学ぶ:イントロー」, 会長企画セミナー2. 第 45 回日本眼炎症学会, 京都, 2011 年 7 月 9 日.

井上 真:症例報告. 第 2 回網膜硝子体手術勉強会, 東京, 平成 23 年 7 月 14 日.

永本敏之:ここまできた日本の先天白内障手術(特別講演). 函館サーフ&ターフシンポジウム, 函館, 平成 23 年 7 月 16 日.

平形明人:糖尿病網膜症治療の進歩.第 400 回国際治療談話会例会, 東京, 平成 23 年 7 月 21 日.

永本敏之:水晶体疾患. 平成 23 年度卒後研修会, 東京, 平成 23 年 7 月 23 日.

渡辺敏樹, 気賀沢一輝, 藤森一輝, 渡辺望, 平形明人:視神経乳頭ドルーゼンの OCT 所見. 第 27 回真鶴セミナー, 箱根, 平成 23 年 7 月 23 日.

平岡智之:網膜硝子体. 都内大学眼科レジデント講習会, 東京, 平成 23 年 7 月 24 日.

永本敏之:日本の先天白内障手術の現状(特別講演). Advanced wet laboratory for cataract operation seminar, 札幌, 平成 23 年 8 月 6 日.

五月女典久;緑内障の診断 ファイザー製薬社内勉強会, 府中, 平成 23 年 8 月 18 日.

岡田アナベルあやめ, 中山真紀子, 慶野博, 渡邊交世, 渡邊 望, 井上真, 平形明人:「眼炎症疾患における EDI-OCT」. 第 13 回 Japan Macula Club, 蒲郡, 2011 年 8 月 20-21 日.

Inoue M, Shinoda K, Noda T, Ohnuma K, Hirakata A : Reproducing image of subjective visual sensations experienced during vitreous surgery. The 29th Annual meeting of American Society of Retina Specialists, Boston, USA , Aug. 20-24, 2011.

Inoue M, Abulon DJK, Buboltz DC, Hirakata A : Comparison of blade and incision architecture between new 25-and 23-ga microvitreoretinal blades and current sclerotomy entry systems. The 29th

Annual meeting of American Society of Retina Specialists, Boston, USA, Aug. 20-24, 2011.

Inoue M, Abulon DJK, Buboltz DC, Hirakata A : Comparison of blade and incision architecture between new 25-and 23-ga microvitrectomy blades and current sclerotomy entry systems. The 29th Annual meeting of American Society of Retina Specialists, Boston, USA, Aug. 20-24, 2011.

平形明人:乳頭形態異常に伴う黄斑剥離に対する治療法の選択. 第 14 回東北黄斑研究会学術講演会, 青森市, 平成 23 年 8 月 27 日.

岡田アナベルあやめ:「眼炎症疾患:最近のトピックより」. 第 102 回日大眼科症例検討会, 東京, 2011 年 9 月 1 日.

井上 真:付加価値眼内レンズの眼底視認性への影響. 第 47 回日本眼光学学会総会, 東京, 平成 23 年 9 月 3 日.

吉野 啓:緑内障治療あれこれ. 神奈川県保険医協会眼科研究会, 横浜, 平成 23 年 9 月 6 日.

今野公士:涙腺腫脹を呈する症例における血清 IgG4 高値群と正常群の臨床的比較検討. 第 20 回シェーグレン症候群学会, 金沢, 平成 23 年 9 月 10 日.

平形明人: Clinical value of vitrectomy specimens. Advanced Vitreous Surgery Course in Tokyo, 東京, 平成 23 年 9 月 10-11 日.

井上 真:硝子体手術 Update. 第 5 回濠標眼科 Catch Up セミナー, 大阪, 平成 23 年 9 月 16 日.

平形明人:乳頭ピット黄斑症候群:眼内液と脳脊髄液の交流の可能性について. 第 22 回日本緑内障学会, 秋田, 平成 23 年 9 月 23 日-25 日.

堀江大介, 吉野 啓, 稲見達也, 五月女典久:プロスタグランジン製剤と β -ブロッカー併用者のザラカム切り替えによる短期的効果. 第 22 回日本緑内障学会, 秋田, 平成 23 年 9 月 23 日-25 日.

井上 真:硝子体手術 Update. 第 41 回筑波 TOC・第 6 回茨城県眼科フォーラム, 筑波, 平成 23 年 9 月 24 日.

平形明人:糖尿病網膜症治療の現状. 日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 東京, 平成 23 年 9 月 24-25 日.

今野公士:身近な眼瞼, 涙道疾患および眼窩疾患, 西多摩眼科学術講演, 立川, 平成 23 年 9 月 27 日.

名畑浩昌, 鈴木由美, 富田香, 尾崎峰, 成田圭吾, 藤森重人, 永本敏之:外傷性眼瞼下垂による形態覚遮断弱視と内斜視を呈した幼児例. 第 54 回東京多摩地区眼科集談会, 東京, 平成 23 年 10 月 1 日.

永本敏之:多焦点眼内レンズレストアの使用経験と展望. 白内障講演会, 東京, 平成 23 年 10 月 5 日.

井上 真:強度近視に伴う牽引性黄斑症に対する硝子体手術成績. 黄斑疾患研究会. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 平成 23 年 10 月 7 日.

平形明人:黄斑剥離を呈する疾患の眼底自発蛍光(FAF)によるモニタリング. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 平成 23 年 10 月 7-10 日.

横田怜二, 井上真, 柴田朋宏, 國田大輔, 伊東裕二, 村井秀樹, 廣田和成, 平岡智之, 平形明人:増殖糖尿病網膜症に対する 20G, 23G, 25G 硝子体手術成績. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 平成 23 年 10 月 7-10 日.

伊東裕二, 井上真, 國田大輔, 廣田和成, 平岡智之, 平形明人:外傷性黄斑円孔術後の視機能と網膜外層の修復との関係. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 平成 23 年 10 月 7-10 日.

柴田朋宏, 井上真, 廣田和成, 平岡智之, 平形明人:眼内レンズ縫着術後に生じた後眼部合併症の検討. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 平成 23 年 10 月 7-10 日.

廣田和成, 井上真, 平形明人:強度近視牽引性網膜分離症の自然寛解の可能性. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 平成 23 年 10 月 7-10 日.

中山真紀子, 平形明人, 慶野博, 柴田朋宏, 寺戸雄一, 藤野節1, 岡田アナベルあやめ(1杏林大・病理学):結節性硬化症に合併した網膜腫瘍に網膜生検を施行した 1 例. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 平成 23 年 10 月 7-10 日.

永本敏之, 東範行, 不二門尚, 石橋達朗, 佐藤美保, 近藤峰生, 大鹿哲郎黒, 坂大次郎:全国調査結果による先天白内障に対する IOL 挿入例と非挿入例の比較(一般講演). 第 65 回日本臨床

眼科学会, 東京, 平成 23 年 10 月 7-10 日.

永本敏之: Congenital aniridia の白内障手術 (インストラクションコース「難症例の白内障手術」). 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 平成 23 年 10 月 7-10 日.

山本亜希子, 岡田アナベルあやめ, 横田怜二, 柴田朋宏, 國田大輔, 利井東昇, 杉谷篤彦:「滲出型加齢黄斑変性に対し初回治療に pegaptanib 硝子体内投与を選択した症例の治療成績」. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 2011 年 10 月 7-10 日.

渡辺交世, 慶野博, 瀧和歌子, 越前成旭, 岡田アナベルあやめ:「眼炎症疾患に伴う黄斑浮腫に対する炭酸脱水素酵素阻害剤内服投与の有効性の再考」. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 2011 年 10 月 7-10 日.

慶野博, 渡辺交世, 中山真紀子, 瀧和歌子, 岡田アナベルあやめ:「EDI-OCT を用いた原田病回復期の脈絡膜厚の評価」. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 2011 年 10 月 7-10 日.

平塚義宗, Eye Care Comparative Effectiveness Research Team (ECCERT):「日本における白内障手術の費用対効果」. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 2011 年 10 月 7-10 日.

吉野 啓:シンポジウム 15・緑内障を併発したらどうするか?—疾患別アプローチ 血管新生緑内障の治療. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 平成 23 年 10 月 7-10 日.

山添克弥, 江本宜暢, 横山恭典, 堀田順子, 堀田一樹:特発性黄斑円孔に対する空気タンポナーデを用いた硝子体手術の治療成績. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 平成 23 年 10 月 7-10 日.

山本亜希子: ランビズマブ単独療法 杏林アイセンターの成績と治療方針. 第 65 回日本臨床眼科学会ランチョンセミナー31. 東京, 平成 23 年 10 月 7 日-10 日.

永本敏之:前眼部手術と生体染色(テーマ 2「生体染色の基礎と臨床」). 日本眼科学会専門医制度第 55 回講習会, 東京, 平成 23 年 10 月 9 日.

岡田アナベルあやめ:「ぶどう膜炎の嚢胞様黄斑浮腫」, ランチョンセミナー. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 2011 年 10 月 9 日.

井上 真:薬物療法を併用した網膜外科手術 シンポジウム【薬物治療時代の網膜外科手術】. 第 65 回日本臨床眼科学会, 東京, 平成 23 年 10 月 9 日.

井上 真:「気づいたらIOLの後ろは？」レチナナイトメアー合併症の悪夢ー. 第65回日本臨床眼科学会総会イブニングセミナー. 第65回日本臨床眼科学会, 東京, 平成23年10月9日.

井上 真:糖尿病網膜症の診療ガイド「硝子体手術」. 第55回眼科専門医制度講習会. プライマリケアシリーズ. 第65回日本臨床眼科学会, 東京, 平成23年10月9日.

井上 真:「小切開硝子体手術」わかもと製薬株式会社社内セミナー, 東京, 平成23年10月13日.

井上 真:術後視機能の更なる向上へ～白内障+硝子体同時手術～第114回佐賀大学眼科臨床懇話会, 佐賀, 平成23年10月15日.

今野公士, 忍足和浩, 平形明人, 寺戸雄一¹, 冲坂重邦²(¹杏林大・病理, ²眼病理教育研究所): アポクリン腺癌を疑われた眼窩内腫瘍の1例. 第65回日本臨床眼科学会, 東京, 平成23年10月17日.

Rii T, Itoh Y, Inoue M, Hirakata A: Recovery of cone outer segment tips line after epiretinal membrane surgery. American Academy of Ophthalmology 2011 Annual Meeting, Orland, 2011.10.22-25.

Itoh Y, Inoue M, Rii T, Hiraoka T, Hirakata A: Significant correlation between the repair of cone outer segment and visual recovery after macular hole surgery. American Academy of Ophthalmology 2011 Annual Meeting, Orland, 2011.10.22-25.

井上 真:「高血圧と糖尿病に関する眼疾患」. 第2回千葉市糖尿病内科眼科の会, 千葉, 10月27日.

今野公士:身近な眼瞼, 涙道疾患および眼窩疾患. 第3回城北地区 Ophthalmic Express, 新宿, 平成23年10月27日.

井上 真:硝子体出血を伴った網膜血管腫の1例. 東京黄斑疾患研究会, 東京, 平成23年10月29日.

今野公士:身近な眼瞼, 涙道疾患および眼窩疾患. 三鷹医師会学術講演, 三鷹, 平成23年11月2日.

平形明人:手術とERG.第7回樋田メモリアル網膜ラウンジ,東京,平成23年11月5日.

井上 真:MIVSはどこまで進化するか?第3回神奈川県眼科若手医師の会,横浜,平成23年11月5日.

平形明人:乳頭形態異常に伴う黄斑剥離.第5回濠標病診交流講演会,大阪市,平成23年11月10日.

山本亜希子:加齢黄斑変性の治療手順とその成績.第59回日本職業・災害医学会学術大会ランチョンセミナー.東京,平成23年11月11-12日.

井上 真:「新しい硝子体手術機器 コンステレーションの使用経験」第12回眼科臨床機器研究会,横浜,平成23年11月12日.

山本亜希子:加齢黄斑変性の治療.第22回眼科医療従事者講習会.東京,平成23年11月12日.

永本敏之:白内障術前術後のあれこれ. J&J ビジョンケアセミナー2011,東京,平成23年11月12-13日.

渡辺敏樹,気賀沢一輝,藤森一輝,渡辺望,平形明人:視野障害を合併した視神経乳頭ドレーゼンの光干渉断層計および眼底自発蛍光所見の有用性.第49回日本神経眼科学会,神戸,平成23年11月25日.

井上 真:「COSTラインと網膜疾患」第5回眼科画像診断研究会・学術特別講演会,青森,平成23年11月26日.

永本敏之:小児・若年者の白内障手術(特別講演).第31回比較眼科学会,東京,平成23年11月26-27日.

井上 真:「MIVSでシリコンオイルどう使っていますか?」.MIVSワークショップ-シーズン2,東京,平成23年12月2日.

山本亜希子:AMDに対するルセンチス単独療法の戦略.第1回黄斑個別化医療研究会.東京,平成23年12月2日.

伊東裕二, 井上真, 利井東昇, 平岡智之, 平形明人:黄斑円孔術後の錐体細胞外節端の欠損幅と視力との関係について. 第 50 回網膜硝子体学会, 東京, 平成 23 年 12 月 2-4 日.

大槻勝紀1, 鈴木直洋1, 藤井澄1, 宇田重員1, 平形明人(1二本松眼科病院):非接触型広角観察装置に接触型拡大 30 度プリズムレンズを併用した硝子体手術. 第 50 回網膜硝子体学会, 東京, 平成 23 年 12 月 2-4 日.

廣田和成, 伊東裕二, 井上真, 平形明人:乳頭上シャント血管を伴う網膜中心静脈閉塞症の脈絡膜厚の検討. 第 50 回網膜硝子体学会, 東京, 平成 23 年 12 月 2-4 日.

山本亜希子, 岡田アナベルあやめ, 杉谷篤彦, 利井東昇, 國田大輔, 柴田朋宏, 横田怜二:「滲出型加齢黄斑変性に対する ranibizumab 硝子体内投与 2 年間の治療成績」. 第 50 回日本網膜硝子体学会総会, 東京, 2011 年 12 月 2-4.

井上 真:特別講演1「視機能回復と光干渉断層計での網膜外層像」. 第 73 回徳島眼科集談会, 徳島, 平成 23 年 12 月 11 日.

岡田アナベルあやめ:「加齢黄斑変性の画像検査の読影(確定診断)」. 眼科 PDT 講習会, 東京, 2011 年 12 月 17 日.

井上 真:網膜硝子体手術に関する最新情報. 第 1 回山形網膜硝子体研究会(YMCA), 山形, 平成 23 年 12 月 17 日.

伊東裕二, 井上真, 利井東昇, 平岡智之, 平形明人:黄斑円孔術後の視力と錐体細胞外節端の欠損幅との関係. 第 35 回日本眼科手術学会, 名古屋, 平成 24 年 1 月 27-29 日.

利井東昇, 伊藤裕二, 井上真, 平形明人:突発性黄斑前膜術後錐体外節先端(COST)ラインの回復. 第 35 回日本眼科手術学会, 名古屋, 平成 24 年 1 月 27-29 日.

平形明人:合併症の対策と処理. 第 35 回日本眼科手術学会, 名古屋, 平成 24 年 1 月 27-29 日.

永本敏之:浅前房, IMS(教育セミナー「難症例に対する白内障手術」). 第 35 回日本眼科手術学会, 名古屋, 平成 24 年 1 月 27-29 日.

二宮夕子, 松木奈央子, 渡辺交世, 並木泉, 永本敏之:先天無虹彩における白内障手術. 第 35

回日本眼科手術学会, 名古屋, 平成 24 年 1 月 27-29 日.

渡辺交世, 二宮夕子, 並木泉, 松木奈央子, 永本敏之: 偽落屑症候群の白内障手術. 第 35 回日本眼科手術学会, 名古屋, 平成 24 年 1 月 27-29 日.

松木奈央子, 渡辺交世, 二宮夕子, 並木泉, 永本敏之: 角膜内皮細胞減少例における白内障手術. 第 35 回日本眼科手術学会, 名古屋, 平成 24 年 1 月 27-29 日.

永本敏之: 乱視を残さない白内障手術を目指して～サージカルガイダンスによる乱視矯正手術～. 第 35 回日本眼科手術学会イブニングセミナー, 名古屋, 平成 24 年 1 月 27-29 日.

江本宜暢, 鎗田理沙, 堀田順子, 堀田一樹: 中心窩下に迷入したパーフルオロカーボンシリコンオイル下で除去した 1 例, 第 34 回日本眼科手術学会, 名古屋市, 平成 24 年 1 月 27 日-29 日.

井上亮, 成田信, 山添克弥, 笹井英明, 堀田順子, 堀田一樹: 角結膜扁平上皮癌の術中切除範囲の決定にトリパンブルー染色を使用した 1 例. 第 34 回日本眼科手術学会, 名古屋市, 平成 24 年 1 月 27 日-29 日.

川村亮介 篠田啓, 井上真, 野田徹, 大沼一彦: 模型眼をもちいた硝子体手術中の視覚体験の再現. 第 35 回日本手術学会総会, 名古屋, 平成 24 年 1 月 27-29 日.

井上 真: コンステレーション更なる可能性 -IOP コントロールの更なる可能性- 第 35 回日本手術学会総会イブニングセミナー, 名古屋, 平成 24 年 1 月 27 日.

平岡智之 (インストラクションコース): 網膜硝子体手術. 第 35 回日本眼科手術学会総会, 名古屋, 平成 24 年 1 月 27 日.

井上 真: 白内障手術中の視体験の再現. ファイザーフィルムアワード. 第 35 回日本手術学会総会イブニングセミナー, 名古屋, 平成 24 年 1 月 27 日.

井上 真: 黄斑手術の基本手技「後部硝子体剥離の基本手技」. 第 35 回日本手術学会総会教育セミナー, 名古屋, 平成 24 年 1 月 28 日.

井上 真: 白内障手術から硝子体手術までのハイエンドシステム -Leica M844+RUV800- 第 35 回日本手術学会総会モーニングセミナー, 名古屋, 平成 24 年 1 月 28 日.

平岡智之(スキルトランスファー):硝子体. 第35回日本眼科手術学会総会, 名古屋, 平成24年1月28日.

平岡智之(シンポジウム):再考、強膜バックリング. 第35回日本眼科手術学会総会, 名古屋, 平成24年1月28日.

永本敏之:IOLの変遷と今後. 日本眼科医会第63回生涯教育講座「白内障のすべて」, 東京, 平成24年2月12日.

Akito Hirakata: Myopic traction maculopathy. World Ophthalmology Congress 2012, Abu Dhabi United Arab Emirates, 2012.2.16-20.

Yamamoto A, Okada AA, Sugitani A, Yokota R, Shibata T, Kunita D & Rii T : Subfoveal choroidal thickness in typical age-related macular degeneration versus polypoidal choroidal vasculopathy. WOC 2012 Abu Dhabi, Abu Dhabi, Feb 16-20, 2012.

慶野博: 病診連携から考えるぶどう膜炎の診断と治療, 合併症(続発緑内障)への対応. 調布市眼科医会学術講演会, 調布市, 2012年2月16日.

井上 真: 症例報告. 第3回網膜硝子体手術研究会, 東京, 平成24年2月16日.

井之川宗右, 中島史恵, 佐竹良之¹, 井上真, 永本敏之(¹東京歯科大市川総合病院): 他科との連携が重要であった高温塩酸による重症化学熱傷の1例. 第36回日本角膜学会総会・第28回日本角膜移植学会, 東京, 平成24年2月23-25日.

山添克弥, 堀田一樹, 島崎潤: 術後デスメ膜剥離を要したnDSAEKの1例. 第36回角膜カンファレンス, 第28回日本角膜移植学会, 東京, 平成24年2月23-25日.

Akito Hirakata: Primary Vitrectomy, Indications, complications, results. Teaching Course with International Faculty Retinal and Vitreous Surgery, Tokyo, 2012.3.4.

Akito Hirakata (panelist): Quiz: Presentation of retinal detachment with discussion of treatment options. Teaching Course with International Faculty Retinal and Vitreous Surgery, Tokyo, 2012.3.4.

Akito Hirakata (moderator): Minimal segm. buckl. for complicated detachment. Teaching Course with International Faculty Retinal and Vitreous Surgery, Tokyo, 2012.3.4.

永本敏之:IOLの変遷と今後. 日本眼科医会第63回生涯教育講座「白内障のすべて」, 福岡, 平成24年3月4日.

今野公士:IgG4関連涙腺炎の治療経過の検討. 第6回IgG4研究会, 金沢, 平成24年3月4日.

岡田アナベルあやめ:「加齢黄斑変性の治療:光と影」. 第14回順天堂大学医学部附属市静岡病院眼科勉強会, 沼津, 2012年3月8日.

大竹杏奈, 今野公士, 平形明人, 多久嶋亮彦 1, 大浦紀彦 1, 寺戸雄一 2, 沖坂重邦 3(1 杏林大形成外科, 2 杏林大 病理, 3 眼病理教育研究所):Pagetoid spreadを呈した眼瞼脂線癌の一例. 第3回東京多摩眼科連携セミナー, 三鷹市, 平成24年3月10日.

金崎有祐, 今野公士, 吉野啓, 五月女典久, 國田大輔, 平形明人, 近藤義之 1,2 (1 近藤眼科, 2 武蔵野眼科):眼瞼瘻と片側顔面けいれんにおけるボツリヌス毒素治療成績の検討. 第3回東京多摩眼科連携セミナー, 三鷹市, 平成24年3月10日.

平形明人:網膜剥離の治療, 硝子体切除術と強膜内陥術そのメリットと限界. 第4回出田眼科網膜硝子体講習会, 熊本, 平成24年3月17日.

平形明人:乳頭形態異常を伴う網膜剥離における眼内液と脳脊髄液の交流の可能性. 第68回新潟臨床眼科研究会, 新潟, 平成24年3月18日.

Inoue M: Vitreous Surgery for eyes implanted with a multifocal intraocular lens. 28th PPSA-JC, japan chapter, Bangkok, Thailand, Mar. 18-19, 2012.

井上 真:光干渉断層計での網膜外層像と術後視力回復. 第10回浜松眼科フォーラム, 浜松, 平成24年3月23日.

永本敏之:IOLの変遷と今後. 日本眼科医会第63回生涯教育講座「白内障のすべて」, 神戸, 平成24年3月25日.

Keino H, Watanabe T, Sato Y & Okada AA: Oral administration of retinoic acid receptor-a/b specific ligand, Am80 suppresses experimental autoimmune uveoretinitis The Asia Pacific Meeting of Vasculitis and ANCA Workshop 2012. 東京 2011年3月28-31日.

Akito Hirakata: Vitrectomy without laser photocoagulation or gas tamponade for optic disc pit maculopathy. 15th National Academic Congress of Chinese Ocular Fundus Diseases/Sino-Japanese Ocular Fundus Diseases Forum, Wuhan China, 2012.3.31.

永本敏之:IOL の変遷と今後. 日本眼科医会第 63 回生涯教育講座「白内障のすべて」, 名古屋, 平成 24 年 3 月 31 日.

Annabelle A. Okada : One-year results of a multicenter study on infliximab for the treatment refractory uveoretinitis in Behcet's disease. Luncheon symposium, Asia Pacific Meeting of Vasculitis and ANCA Workshop 2012, Tokyo, March 31, 2012.

論文

Miyazawa A, Inoue M, Yamada S, Hirota K, Sano RY, Nishiyama K, Hirakata A: Higher incidence of carotid stenosis in patients with central retinal artery occlusion. *Acta Ophthalmol* e378-379,2011.

Yonekawa Y1, Hirakata A, Inoue M, Okada AA (1Department of Ophthalmology, Weill Cornell Medical Collegeand):Spontaneous closure of a recurrent myopic macular hole previously repaired by pars plana vitrectomy.*Acta Ophthalmol* 89:e536-537,2010.

Inoue M, Ota H, Taniuchi S, Nagamoto T, Miyake K1, Hirakata A(1Miyake Eye Hospital):Miyake-Apple view of inner side of sclerotomy during microincision vitrectomy surgery. *Acta Ophthalmol* 89: e412-416,2011.

Hirakata A, Inoue M, Hiraoka T, McCuen BW 2nd 1 (1Department Ophthalmology, Duke Univ, Durham, NC): Vitrectomy without Laser Treatment or Gas Tamponade for Macular Detachment Associated with an Optic Disc Pit. *Ophthalmology*:119:810-8,2012.

永本敏之:先天白内障の外科的治療(総説). *眼科* 53:685-690, 2011.

永本敏之:調節性眼内レンズ(総説). *日本白内障学会誌* 23:33-39, 2011.

永本敏之:若年者の外傷性白内障手術のポイント(総説). *IOL&RS* 25:336-342, 2011.

Taki W, Keino H, Watanabe T, Nakashima C & Okada AA : Interferon-gamma release assay in tuberculous scleritis. *Arch Ophthalmol* 129(3):368-371, 2011.

Nakashima C, Keino H, Watanabe T, Taki W & Okada AA : Intravitreal bevacizumab for iris metastasis of small cell lung carcinoma and neovascular glaucoma. *Jpn J Ophthalmol* 55(1):80-81, 2011.

渡邊交世, 三木大二郎, 岡田アナベルあやめ, 平形明人:急性網膜壊死の治療成績 日本眼科学会雑誌 15(1):7-12, 2011.

Keino H, Watanabe T, Sato Y & Okada AA: Oral administration of retinoic acid receptor-specific ligand, Am80 suppresses experimental autoimmune uveoretinitis. *Invest Ophthalmol Vis Sci* 52(3):1548-1556, 2011.

Keino H, Okada AA, Watanabe T, Taki W & Nakashima C: Decreased ocular inflammatory attacks and background retinal and disc vascular leakage in patients with Behcet's disease on infliximab therapy. *Br J Ophthalmol* 95:1245-1250, 2011.

Hiratsuka Y, Yamada M, Murakami A, Okada AA, Yamashita H, Ohashi Y, Yamagishi N, Tamura H, Fukuhara S & Takura T: Eye Care Comparative Effectiveness Research Team (ECCERT). Cost-effectiveness of cataract surgery in Japan. *Jpn J Ophthalmol* 55:333-342, 2011.

Keino H, Watanabe T, Taki W & Okada AA: Effect of infliximab on gene expression profiling in Behçet's disease. *Invest Ophthalmol Vis Sci* 52(10):7681-7686, 2011.

Kawazoe Y, Sugita S, Keino H, Yamada Y, Imai A, Horie S & Mochizuki M : Retinoic acid from pigment epithelium induces T regulatory cells *Exp Eye Res* 94:32-40, 2012.

慶野 博: クオンティフェロン(QFT)は結核性眼炎症疾患の診断に有効か? . あたらしい眼科 28:1001-1003, 2011.

慶野 博: 眼炎症性疾患と生物製剤. 臨床眼科 65:372-375, 2011.

Sachiko Nishina, Yumi Suzuki, Tadashi Yokoi, Yuri Kobayashi, Eiichiro Noda, Noriyuki Azuma: Clinical Features of Congenital Retinal Folds: *Am J Ophthalmol* 153, (1):81-87, 2012.

気賀沢一輝:心療眼科と治療的自我. 神眼 28:39-44, 2011.

気賀沢一輝:心療眼科とは. 日本の眼科 82:4号別冊 483-484, 2011.

Tosho Rii, Yuji Itoh, Makoto Inoue, Akito Hirakata: Foveal Cone Outer Segment Tips Line and Disruption Artifacts in Spectral-Domain Optical Coherence Tomographic Images of Normal Eyes. *Am J Ophthalmol.* 153(3):524-529 e1, 2012.

Yuji Itoh, Makoto Inoue, Tosho Rii, Tomoyuki Hiraoka, Akito Hirakata: Significant correlation between visual acuity and recovery of foveal cone microstructures after macular hole surgery. *Am J Ophthalmol.* 153(1):111-119 e1, 2012.

Noda M, Noda K, Ideta S, Nakamura Y, Ishida S, Inoue M, Tsubota K : Repair of Blowout Orbital Floor Fracture by Periosteal Suturing. *Clin Experiment Ophthalmol.*39(4):364-9, 2011.

Inoue M, Noda T, Mihashi T, Ohnuma K, Bissen-Miyajima H, Hirakata A : Quality of image of grating target placed in model of human eye with corneal aberrations as observed through multifocal intraocular lenses. *Am J Ophthalmol.* 151(4):644-652.e1, 2011.

Kawamura R, Inoue M, Shinoda H, Shinoda K, Itoh Y, Ishida S, Tsubota K : Incidence of Increased Intraocular Pressure after Subtenon Injection of Triamcinolone Acetonide. *J Ocul Pharmacol Ther.* 27(3):299-304, 2011.

Sano M, Inoue M, Taniuchi S, Kunita D, Hiraoka T, Hirakata A : Ability to determine postoperative status of macular hole in gas-filled eyes by spectral domain-optical coherence tomography. *Clin Experiment Ophthalmol.* 39(9):885-92, 2011.

Inoue M, Noda T, Ohnuma K, Bissen-Miyajima H, Hirakata A : Quality of image of grating target placed in vitreous of isolated pig eyes photographed through different implanted multifocal intraocular lenses. *Acta Ophthalmol.* 89(7):e561-6, 2011.

Hirasawa M, Noda K, Noda S, Suzuki M, Ozawa Y, Shinoda K, Inoue M, Ogawa Y, Tsubota K, Ishida S : Transcriptional Factors Associated with Epithelial-Mesenchymal Transition in Choroidal Neovascularization. *Mol Vis.* 17:1222-30, 2011.

Matsuo Y, Uemura A, Nakano T, Inoue M, Sakamoto T : Atypical presentation of acute macular neuroretinopathy with tiny parafoveal reddish-brown lesions. *Jpn J Ophthalmol.* 55(4):362-4, 2011.

Hirota K, Hirakata A, Inoue M, Hiraoka T : Bilateral exudative retinal detachment due to retinal pigment epithelial tears successfully treated by vitrectomy and scleral window surgery. *Acta Ophthalmol.* [Epub ahead of print], 2011 Sep 22.

Itoh Y, Inoue M, Rii T, Hiraoka T, Hirakata A : Correlation between length of foveal cone outer segment tips line defect and postoperative visual acuity after macular hole closure. [Epub ahead of print], 2012 Mar 14.

江本宜暢, 堀田順子, 堀田一樹: 正常な電気生理学的所見で白点状眼底様所見を呈する 1 例. *臨眼* 65:1459-1464, 2011.

横田怜二, 星和栄, 堀田一樹: 中枢神経系悪性リンパ腫眼内転移の確定診断に網膜下生検が有用であった 1 例. *臨眼* 65:827-832, 2011.

横田怜二, 堀田一樹: 皮膚切開からの除去を要した膨化 MIRAgel の 2 例. *眼臨紀* 4: 1188-1192, 2011.

山添克弥, 横田怜二, 堀田順子, 堀田一樹: 結膜悪性黒色腫切除後に生じた嚢胞様黄斑浮腫の 1 例. *あたらしい眼科* 28:1343-1347, 2011.

山添克弥, 堀田一樹, 島崎潤: 滴状角膜を伴う角膜内皮減少例に対する白内障手術. *日眼誌* 115:850-851, 2011.

Yamazoe K, Hotta K, Shimazaki J: Outcome of cataract surgery in cases with low corneal endothelial cell density. *J Cataract Refract Surg* 5: 2130-2136, 2011.

Yamazoe K, Hotta K, Shimazaki J: Surgically induced necrotizing scleritis after primary pterygium excision with conjunctival autograft. *Clin ophthalmol* 5: 1609-1611, 2011.

渡辺敏樹, 気賀沢一輝, 宮澤顕子, 平形明人: 高齢男性に発症した特発性頭蓋内圧亢進症によると思われるうっ血乳頭の 1 例. *神経眼科* 28(2) 187-196, 2011.

Nakashima C, Keino H, Watanabe T, Taki W, A. Okada AA : Treatment of iris pulmonary metastasis and neovascular glaucoma with intravitreal bevacizumab. *Jpn J Ophthalmol.*

55(1):80-1, 2011 Feb 18.

渡邊交世, 中野敦雄, 二宮夕子, 永本敏之:アトピー性皮膚炎患者の結膜嚢常在細菌叢と抗菌点眼薬の効果.IOL&RS.25(2),237-241,2011.

著書

平形明人:先天異常に伴う網膜剥離. 丸尾敏夫, 本田孔士, 白井正彦(監), 大鹿哲郎(編):眼科学第2版, p.491-494, 文光堂, 東京, 2011.

伊東裕二, 平形明人:裂孔併発例の硝子体手術. 門之園一明(編):新ES NOW(8) 糖尿病網膜症治療最前線 治療アプローチとテクニック, p.66-73, メジカルビュー, 東京, 2011.

平形明人:増殖硝子体網膜症. 網膜硝子体手術研究会(編):ビデオセミナー硝子体手術 トップサージャンの極意を学ぶ, p.128-139, メジカルビュー, 東京, 2011.

伊東裕二, 平形明人:糖尿病眼合併症の最新治療. 総合臨床 60:p.2520-2521,永井書店, 大阪, 2011.

平形明人:Ⅱ術後 SOS 2. 眼球運動障害 アドバイス. 網膜硝子体手術 SOSトラブルとその対策, p.144, 医学書院, 東京, 2012.

永本敏之:水晶体手術総論. p.1324-1330, 術中合併症. p.1349-1355, 術後合併症. p.1355-1362, 特殊な手術・併用手術. p.1362-1366. 眼科学 第2版. 丸尾敏夫, 本田孔士, 白井正彦監修, 大鹿哲郎編集. 東京, 文光堂, 2011.05.10.

岡田アナベルあやめ:海外(アメリカ)の眼科医教育. 日本の眼科. 2012.83:p.136-143.

岡田アナベルあやめ:Behçet 病もはや失明しない. 日本眼科学会雑誌. 2012.p.116:365.

井上 真:25 ゲージ. 硝子体手術ビデオセミナー. メジカルビュー社, 2011. p24-33.

井上 真:23 ゲージ. 硝子体手術ビデオセミナー. メジカルビュー社, 2011. p34-49.

井上 真:眼内炎. 硝子体手術ビデオセミナー. メジカルビュー社, 2011. p153-159.

井上 真:眼底検査. 眼科ケア冬期増刊, 2011. p186-193.

井上 真:眼底造影検査. 眼科ケア冬期増刊, 2011. p200-205.

井上 真:眼科最新手術. 硝子体手術装置の進歩. 臨時増刊号眼科 53(10). 2011.

井上 真:5血管拡張性疾患. コーツ病. 専門医のための眼科診療クオリファイ, 中山書店, 2011 p170-174.

井上 真:特集(1) 眼内レンズ縫着の合併症. 眼科手術, 2012. 25(2):p178-184.

井上 真:硝子体手術. 広角観察システムの基礎と臨床「眼内レンズ挿入眼」. 文光堂, 2012. p120-125.

井上 真: I 術中 SOS B 硝子体手術 3網膜嵌頓. 網膜硝子体 SOS. 医学書院, 2012 . p51-53.

井上 真: I 術中 SOS B 硝子体手術 5医原性裂孔(アドバイス). 網膜硝子体 SOS. 医学書院, 2012 . p65-66.

井上 真: I 術中 SOS B 硝子体手術 16高度な脈絡膜剥離眼への対処網膜硝子体 SOS. 医学書院, 2012. p120-123.

井上 真:IX術中合併症 II. 核落下. 眼手術学 5 白内障. 文光, 2012. p459-463.

井上 真:「FORUM／合併症 I ー糖尿病網膜症」糖尿病網膜症と血糖コントロール. プラクティス 29(1), 2012. p12-14.

井上 真:「FORUM／合併症 I ー糖尿病網膜症」糖尿病網膜症と抗 VEGF 療法. プラクティス 29(2), 2012. p132-133.

井上 真:「FORUM／合併症 I ー糖尿病網膜症」糖尿病黄斑浮腫と腎症. プラクティス 29(3), 2012. p240-242.

今野公士: 眼瞼良性腫瘍. 専門医のための眼科診療クオリファイ 10 眼付属器疾患とその病理. 東京, 中山書店,p255-259,2011.

渡邊交世:網膜血管障害, 4 血管炎, 結核. 専門医のための眼科診療クオリファイ 8. 白神史雄, 大鹿哲郎, 大橋裕一編. 東京, 中山書店, p146-153.2011.

伊東裕二:シャンデリア照明. 特集:次世代の硝子体手術. 眼科手術 24(4). メディカル葵出版, 2011.

その他

井上 真:高血圧の中高年は注意! 網膜中心静脈閉塞症. 夕刊フジ 2012 年 3 月 8 日

慶野 博:文部科学省 科学研究費補助金 基盤研究 C (平成 23 年度-平成 25 年度)レチノイドを用いた眼炎症疾患における視神経, 神経網膜保護の試み